

あいさつ宣言 ～笑顔でつながる心とこころ～

和泉市は、顔の見える地域社会の実現と地域コミュニティの活性化を目的として、“笑顔でつながる心とこころ”を合言葉に、和泉市を「明るくあいさつをするまち」とする「あいさつ宣言」を行った。

これは、近年多発する大規模災害への対応では、公助による支援に限界がある中、自助・共助が重要視されており、地域の繋がりやコミュニケーションの大切さを再認識する必要があることから、コミュニケーションの第一歩である「あいさつ」のさらなる浸透を図るため、全市民に対し「明るくあいさつをするまち」を宣言し決意表明を行うことにより、顔の見える地域社会の実現と地域コミュニティの活性化を図ろうとするもの。

市では、毎月11日を「ひと(1)とひと(1)とのつながりを大切にする日(11日)」として、10年以上前から、町会連合会、各学校・園と連携し、町会・自治会や学校周辺などにのぼり旗を設置してあいさつを行う「いずみあいさつ運動」を推進している。

今後は、本宣言に基づく全市的な取組として、引き続き「いずみあいさつ運動」を推進していく。

■市長コメント

「たった一言の言葉の交わしあいでも気持ちよくなれる、魔法のような行為が「あいさつ」であると考えています。あいさつの輪を広げ、“市民の皆さまが明るく元気にあいさつをするまち”を実現していきたい。」



<お問い合わせ先>

和泉市広報・協働推進室公民協働推進担当 担当者 大西 TEL : 0725-99-8103